

Mathieu Merlet

マチュー・メルレ



" L'âme du Languedoc,
génération après génération "
「世代を超えて受け継がれるラング
ドックの魂」

ベジエ市より北東に12km、地中海沿岸のアペイアン村に1620年から続く名門の栽培家です。長年にわたって主にバルク販売で生計を立てていましたが、1998年にドメヌを継承した15代目マチュー・メルレが本格的に自社ビン詰めを開始しました。2018年より厳格なリュット・レゾネ栽培を開始し、2020年に「HVE (Haute Valeur Environnementale、高い環境価値)」の最高段階「レベル3」の認証を取得しています。

「私たちの畑は地中海沿岸部に特有の低木地帯に拓かれています。起伏、土手、茂み、植生等々、ほとんど手つかずの野生のままの姿で残っています。また敷地内をトング川の清流が横断しています。近年でこそ持続可能なあり方で高品質なぶどうを育成するための生物多様性の重要性が唱えられるようになりましたが、数百年前に畑を開墾した先祖たちの知見と隻眼に深く感謝するばかりです。おかげで私たち子孫は、大自然の生命がいまも宿っているような素晴らしいぶどうを毎年収穫できる幸せに恵まれています。

「ぶどう本来のジューシーな美味しさをそのまま楽しんでいただけるように、濃過ぎない、ピュアで繊細な味わいのワイン造りを目指しています。そのため人為的な介入や現代の技術の導入は極力避けながら清潔かつ原理的に醸造していますが、唯一圧搾工程に関しては、最新鋭の高性能プレス機を2台併用し、非常に長い時間をかけて果汁をやさしく、やさしく、ゆっくりと抽出することを心がけています。

ご紹介するシリーズ「La Guerre des Bouchons (コルク戦争)」は、1962年に公開され大ヒットしたフランス映画「La Guerre des boutons (ボタン戦争)」。映画の邦題は「わんぱく戦争」へのオマージュです。「子どもの頃、困った時、悩んだ時、泣いた時、この映画を見ていつも勇気づけられてきた私の宝物です。オマージュとして捧げることで、今の私にできることで世界の誰かが笑顔になってくれればいいという願いを込めました」(マチュー・メルレ)。

所在村	Abeilhan
所有畑面積	42ha
醸造家	Mathieu Merlet
趣味	家族と過ごすこと、友人たちとワインを飲むこと
継承年	1998年
栽培	2018年より厳格なリュット・レゾネ栽培 (2020年に「HVE (Haute Valeur Environnementale)」の最高段階「レベル3」の認証取得)
醸造	除梗100%。赤はコンクリート製タンクで、白はステンレスタンクで醸造
販売先	フランス国内80% (レストランとビストロ、ワインショップ)、輸出20% (EU各国、イギリス等)
掲載実績	ワインガイド等には出品していない

La Guerre des Bouchons Pinot Noir

ラ・ゲール・デ・ブション ピノ・ノワール

IGP Pays d'Oc。ピノ・ノワール100%。1.32ha。粘土石灰質土壌。樹齢約20年。コンクリート製タンクで発酵後、9ヶ月間熟成。軽く清澄した後ノンフィルターでビン詰め。



La Guerre des Bouchons Chardonnay

ラ・ゲール・デ・ブション シャルドネ

IGP Pays d'Oc。シャルドネ100%。6.5ha。粘土石灰質土壌。平均樹齢15年。ステンレス製タンクで発酵後、4ヶ月間熟成。

